



その路を曲がって 1000x800mm, oil on canvas, 2017, ¥150000

「見える」とは、二つの目から得られる光が正しく網膜まで届き、その光の情報が、視神経のケーブルで電気信号として脳まで伝達され、正しく認知されること。であるという。

二つの目を開いていても、目前に存在するものが「見えない」時がある、目前なので当然目は情報を取り入れている、けれど「見えない」。それは、目は外部からの光の情報を取り入れあくまでオートマチックに情報を送るだけの器官であり、目はものを「見ていない」のだ。情報が「見える」か「見えない」かは脳の判断に委ねられている。そして脳は、目を閉じ光の情報がなくても、そこに何かが存在していなくても、「見える」という事が出来てしまう。「見える」「見えない」は脳の自由なのだ。

あの星の海を誰が正しく「見える」のか。
あの強烈な光を誰が正しく「見れた」のか。
あの四肢の大きさを誰が正しく「見える」のか。
この絵空事を誰が正しく「見える」のか「見えない」のか。

今私の脳はその光を素通りしようとした。脳が選択してくれないと何も見えない。

2018 January~March

トポスパブブック

吉村正美 眼界の絵画

クリニックと現代作家（画家）が互恵的に社会環境を創出するこの企画は、来院された方々は勿論、医療従事者ならびに、絵画作品の癒しの機能性をはかる画家を交え、従来の共有空間をよりよきものとするための試みとして発想されました。

三ヶ月毎に入れ替わる作家作品を、お楽しみいただければ幸いです。

医療法人 北島眼科クリニック 理事長 北島秀一



医療法人北島眼科クリニック
〒381-0042 長野県長野市稲田 3-13-1
phone: 026-213-0205 / fax: 026-213-0206
<http://kitajima-eye.com>

TOPOS
<http://toposnet.com>



会議に遅れる 235x180mm, ed.30, etching, 2017, ¥18000 (sheet)



a dovecote 435x580mm (sheet)
etching (limited edition work), 2000, ¥50000 (framing)

吉村 正美 Masami YOSHIMURA

<http://masamiyoshimura.com>

画家・版画家

長野県長野市生まれ、東京都在住

多摩美術大学大学院美術研究科絵画専攻修了

1996 版画協会展

1997 版画協会展 大学版画展 (買上賞)

1998 神戸版画ビエンナーレ

1999 フィレンツェ賞展 JOAA展 JACA'99日本ビジュアルアート展

2007 12th International Biennial of Small Graphic Forms and Ex-Libris (Poland)
MINIPRINT FINLAND (Finland)

2008 28th MINIPRINT INTERNATIONAL OF CADAQUES (Spain)

7th LESSEDRA WORLD ART PRINT ANNUAL MINIPRINT (Bulgaria)

3rd international Mini Print Graphium, Timisoara (Romania)

2009 EARTHWORKS (SHOJIN restaurant • Los Angeles)

29th MINIPRINT INTERNATIONAL OF CADAQUES (Spain)

2010 信州版画展 (輝ける小版画賞)

2013 アワガミ国際ミニプリント展 版画協会展

シェル美術賞2013 保坂健二郎審査員賞 (国立新美術館)

2015 東京国際ミニプリント・トリエンナーレ2015

その他個展、グループ展多数

* 展示作品は、展示期間終了後のお渡しにて購入可能です。

トボスパブリック @ 医療法人北島眼科クリニック 2018 スケジュール

2018年 4月～6月 : 川合朋郎 作品展示

2018年 7月～9月 : 君島しょうたろう 作品展示

2018年 10月～12月 : 松本直樹 作品展示

* 展示作品購入などに関するお問い合わせ トボス企画責任 町田哲也 / クマサ計画 藝術と思想 inquiry@kumasaplanning.com

長野県上水内郡飯綱町川上 2755-950 〒389-1226 phone 026-405-7519 HP 080-5514-6063